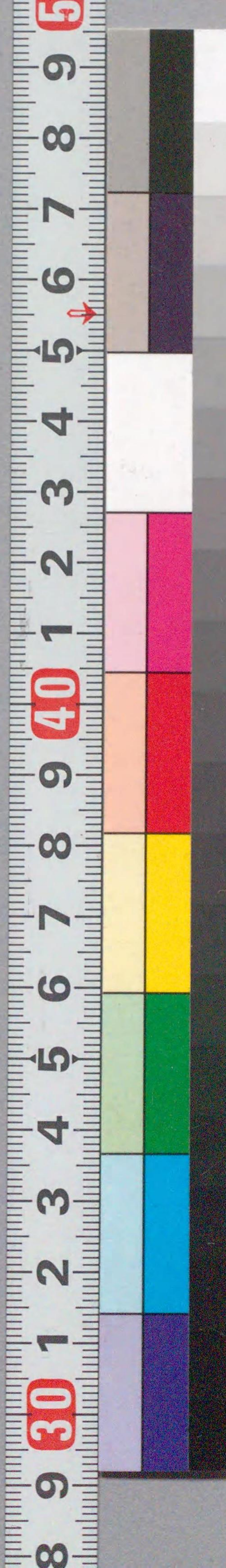


国立国会図書館 三国志画伝 207-898

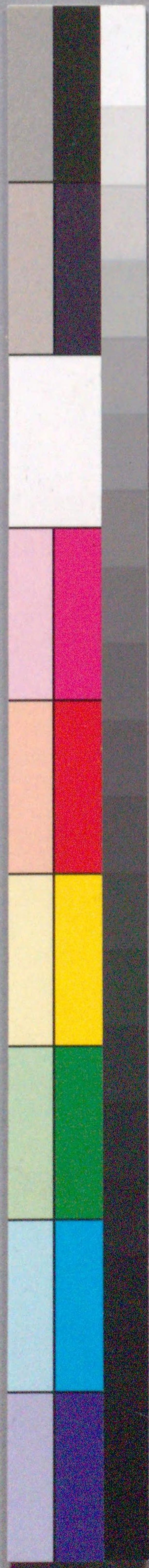


ガラス使用



207
18
898





国立国会図書館 三国志画伝 207-898

挟み込み物

ガラス使用



50
9
8
7
6
5
4
3
2
1
40
9
8
7
6
5
4
3
2
1
30
8

重田一九老人編
歌川國安細畫
四編下帙前

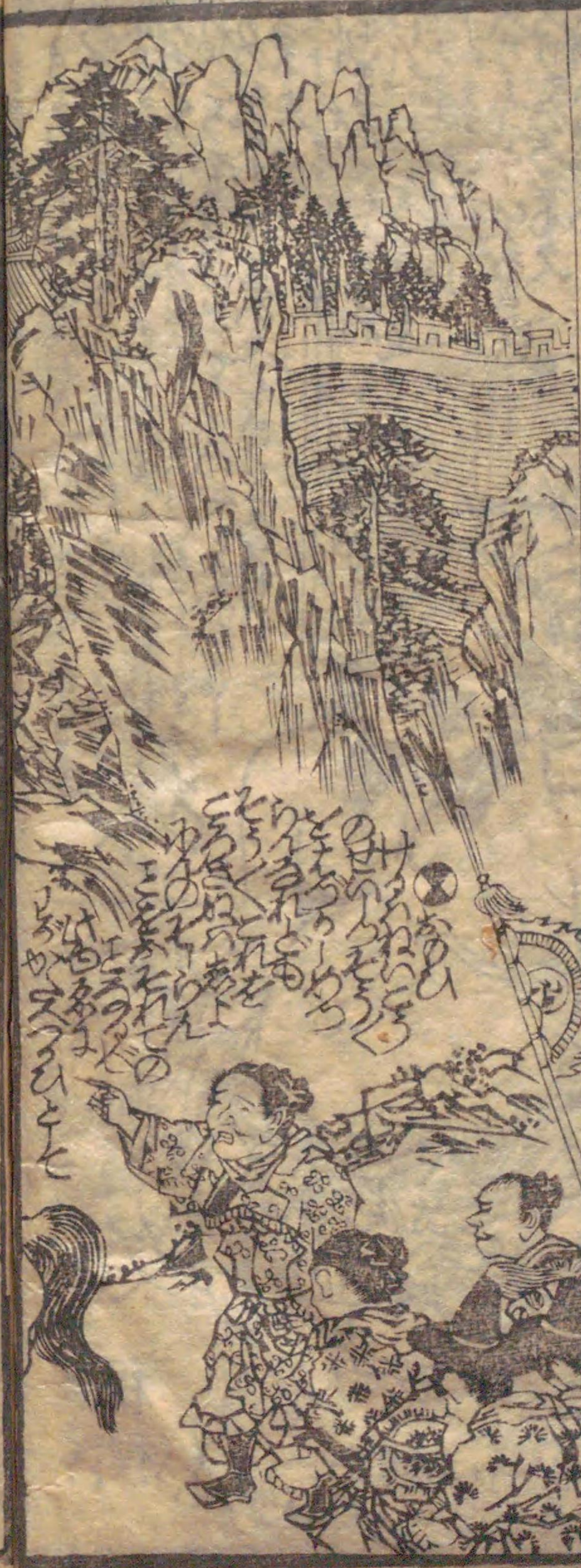
三國志畫傳

天保三歲壬辰孟春
東都芳町角
書肆栄久堂梓





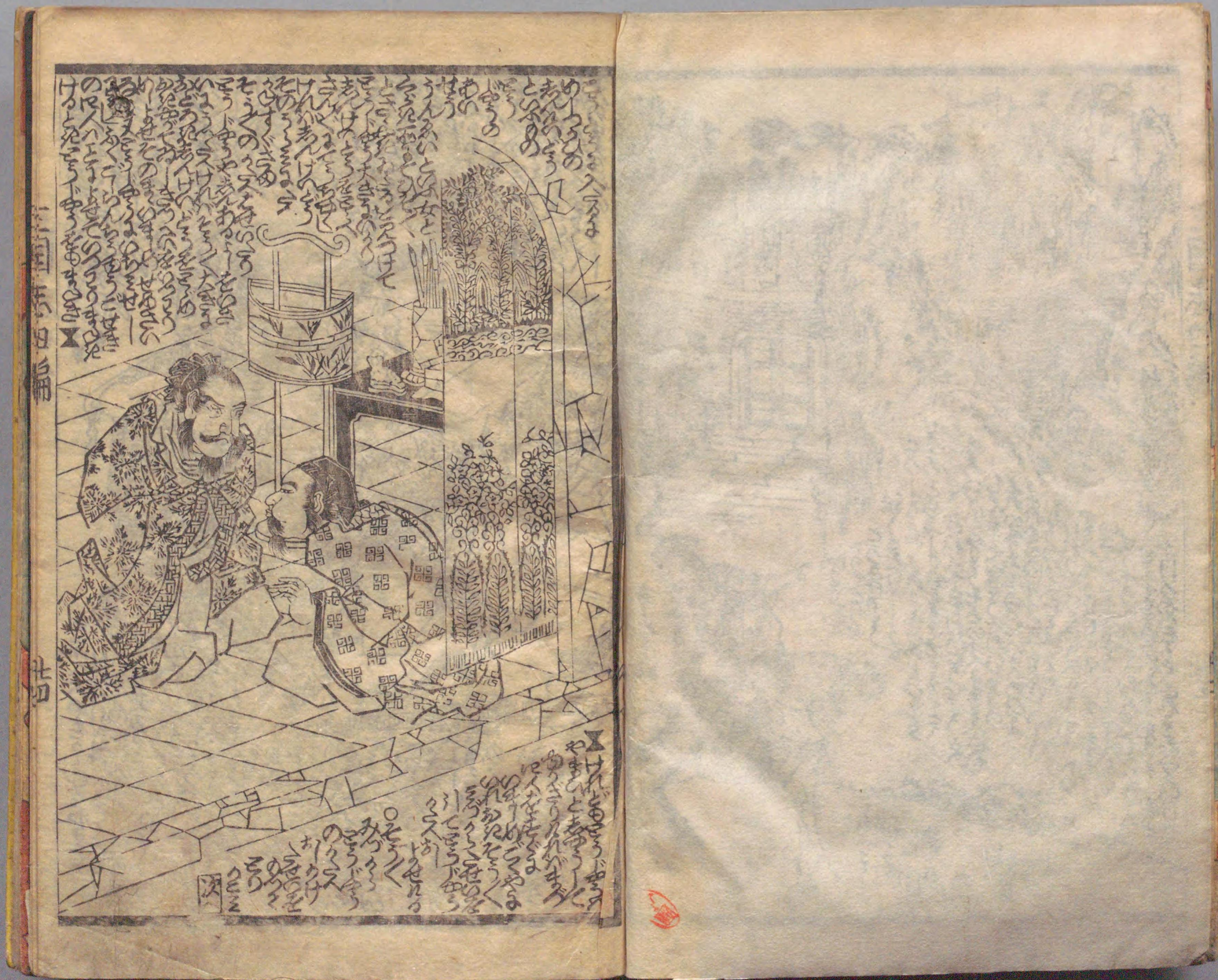
此の城は山に
 ありて城を
 築きしは
 昔の事なり
 今も其の
 跡を尋ね
 ば其の
 雄偉なる
 所を
 見ゆ



此の城は山に
 ありて城を
 築きしは
 昔の事なり
 今も其の
 跡を尋ね
 ば其の
 雄偉なる
 所を
 見ゆ

此の城は山にありて城を築きしは昔の事なり今も其の跡を尋ねば其の雄偉なる所を見ゆ







三國志四續

三國志四續







不破
若古屋

誂丸 遠山鹿子 四編 歌川貞画

先年より賣出し所見おれり初編二編ハ揚屋の場
より山平館の半小し七筆と云あり今年あつたま
三編四編ハ若古屋さまの續より大津又平の住
家小至れハ相なむとむ所のむの程奉希也

小説 梅花扇 全八冊

前北齋

為一翁画

あつたま方おんんの和歌内はその後不朱一貫とのあつたまの人
六段との悪王とあつたまを虎の徳と云ひするよりあつたまは漢字と
つたま物知りありし作あつたま狂言中浄瑠璃もあつたまの事
つたまの事く餘のむやうのめつたま合巻小京りあつたまの事

右兩種作者 柳亭種彦

江戸より町おぢ橋角繪冊子同丸 山木屋平吉板





四編下帙後

一丸
國英精圖

畫傳





三さん國こく志し
 四編 下 後 帙
 一九編 國安画
 地本問丸 山本平吉販
よし町角





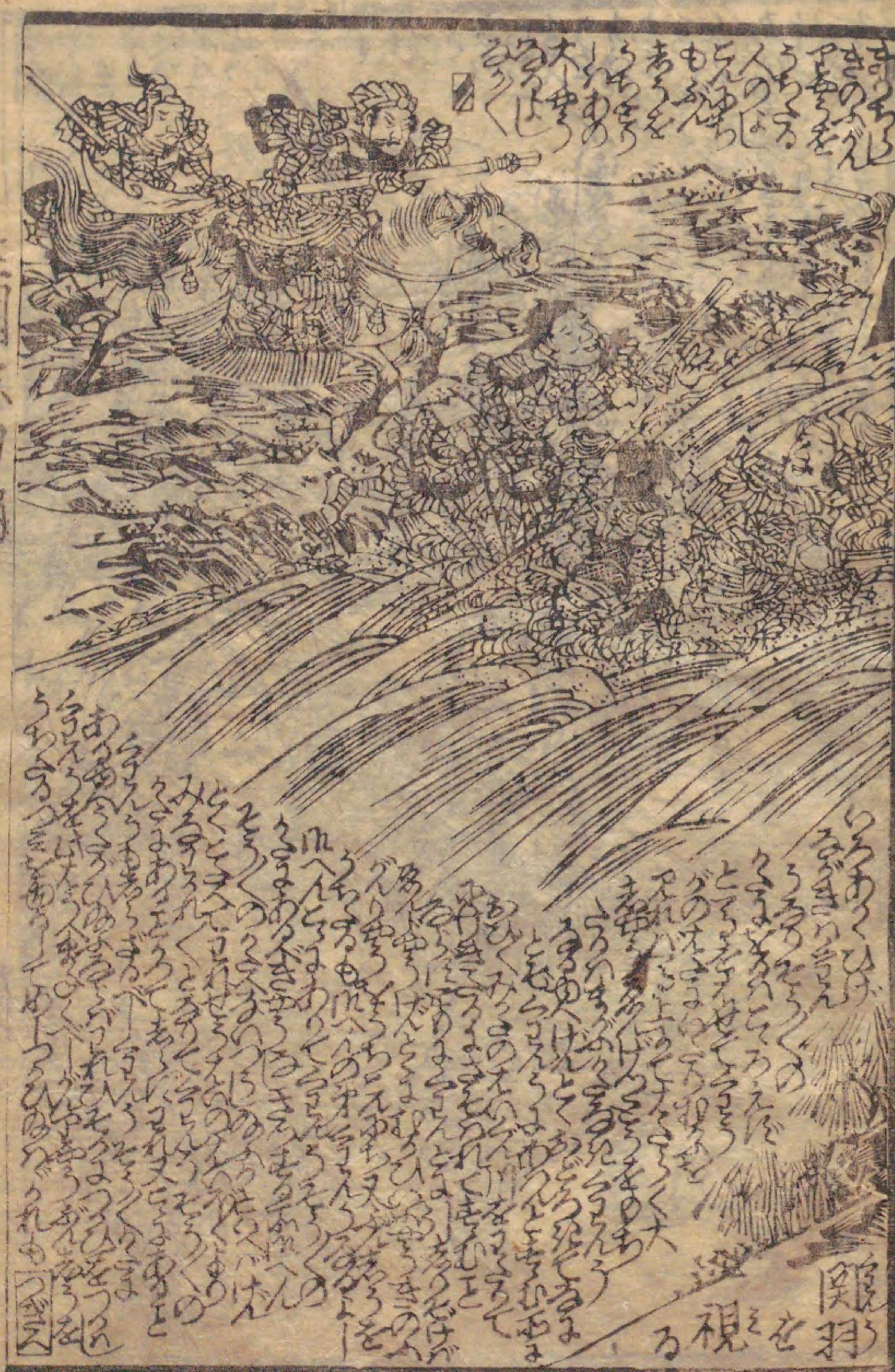
関羽顔良を討

七二



関羽顔良を討





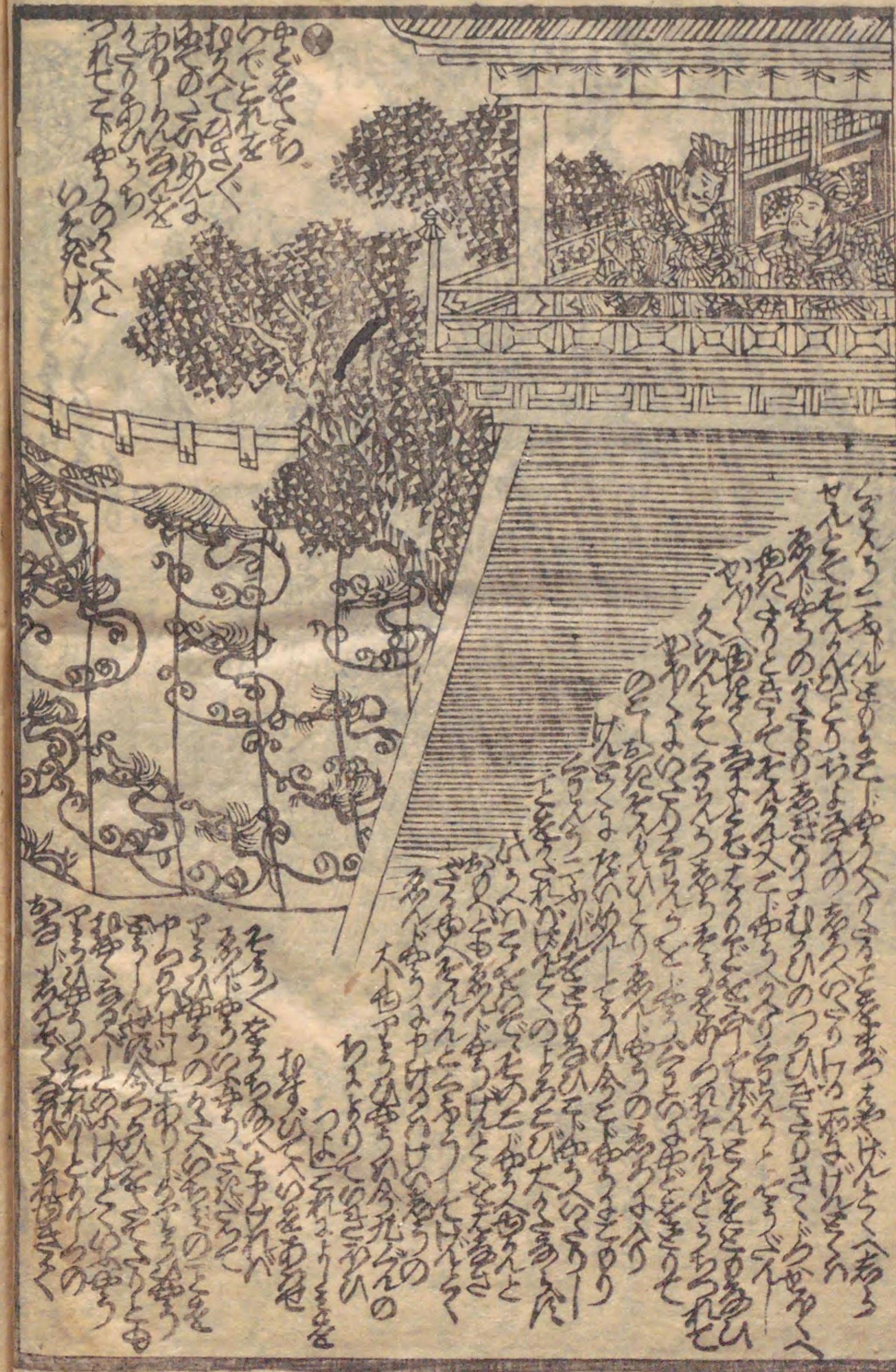
三國志

三國志







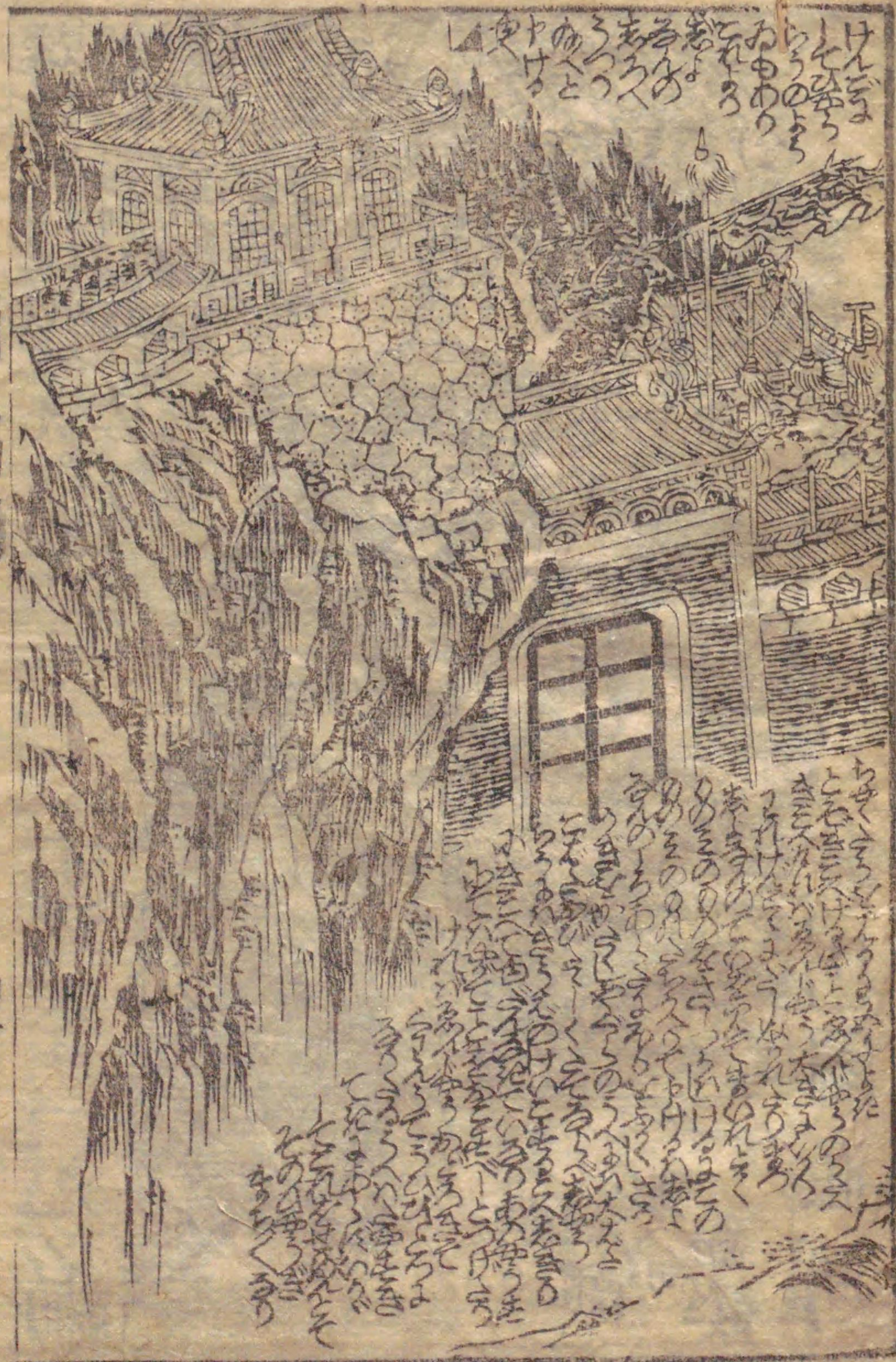


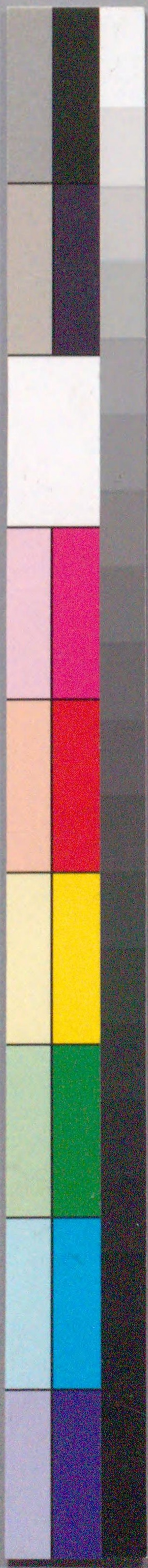


二国志画伝

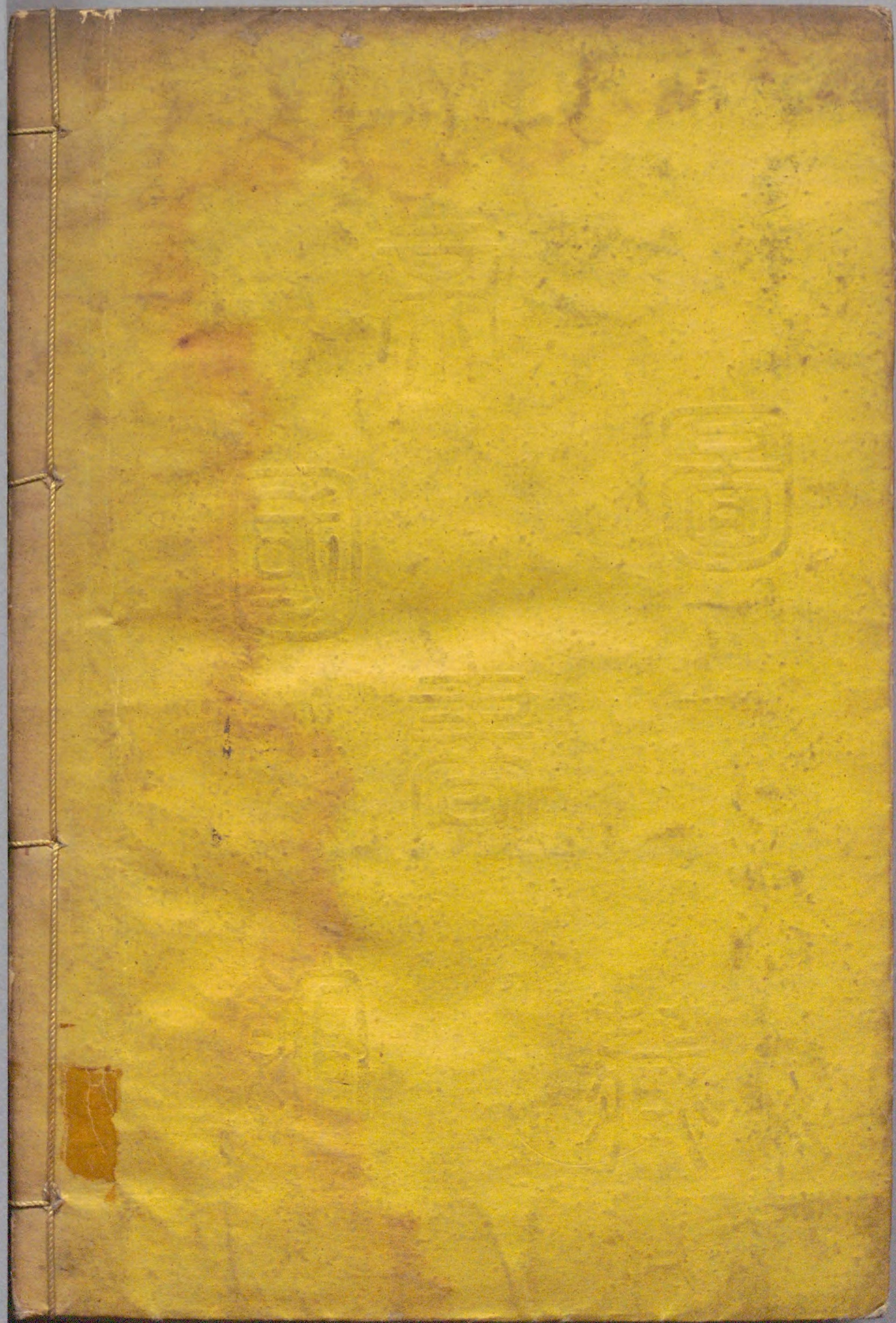
廿七







国立国会図書館 三国志画伝 207-898



ガラス使用

